



まちのわだい
My Town Topics

秋 幼児親子イベント
の思い出づくり

親子のふれあいイベントとして、10月19、21日に「大家児童館 幼児運動会」、20日に「稲吉児童館 ハロウィン撮影会」が行われました。幼児運動会では、ブロックを並べて動物の顔を作ったり、お気に入りの果物を選んだり、親子で楽しんでいました。また、ハロウィン撮影会では、カボチャやお化けが飾り付けされた特設ステージで記念撮影を行う親子や、元気いっぱいに「トリックオアトリート」と言いながら、うれしそうにお菓子をもらう子どもたちの笑顔があふれていました。

い 動物の顔に積み立てられるかな？ る お気に入りの果物はどれかな？
は 「トリックオアトリート」お菓子ちょうだい に 自作のお菓子入れと一緒に撮影
い る



↓ 講師から学んだランニングフォームを実践する親子



走 親子ランニング教室
る楽しさを知ろう

10月31日、あじさい館で「親子ランニング教室」が行われ、親子12組が参加しました。この教室は、親子を対象に走り方の基本動作やランニングの楽しみ方を学び、親子一緒に外で運動する機会を増やすために実施しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、親子で外遊びの時間が減り、屋内で過ごす時間が増えているため、運動する良い機会にもなりました。爽やかな秋晴れの中、親子でランニングを楽しむ姿が多く見られました。

か 思い出の一枚 親子撮影会
わいい笑顔は撮れたかな

10月21日、やまゆり館で「親子撮影会」が行われ、親子7組が参加しました。笑顔や寝顔など、さまざまな表情を見せる赤ちゃんのかわいい表情を撮影するため、講師から写真撮影のコツを学ぶお母さんたち。この日のために用意した衣装に赤ちゃんが着替えると、撮影がスタート。かわいい笑顔を狙ってシャッターを押し続ける姿もありました。赤ちゃんの成長アルバムに新たな写真が加わりました。



↑ 講師から写真の撮り方のコツを学ぶ参加者

今 花と緑の環境美化コンクール
年度の受賞者が決定

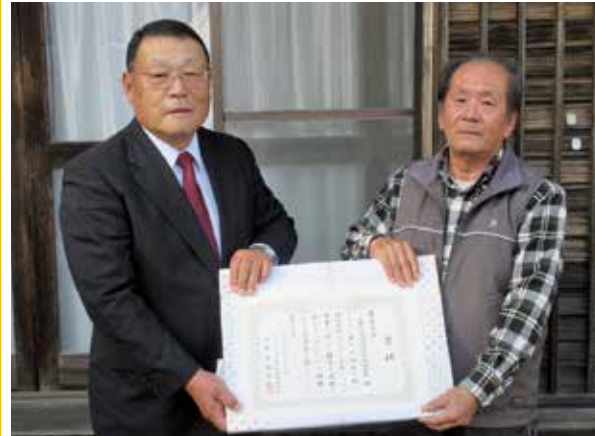
8月6日、令和2年度「花と緑の環境美化コンクール」の審査会が行われました。このコンクールは、花づくり・花壇づくりを通して、美しい景観や良好な環境づくりを進め、素晴らしい成果を上げている地域・団体などを審査しています。花いっぱい部の部は「東野寺資源保全活動組織」、花のみちの部は「志筑地区女性会」が最優秀賞に選ばれました。今回受賞した地域・団体は、次年度の茨城県のコンクールに推薦しています。※花いっぱいの部…個人花壇や集落の花壇に植栽された花の管理状況を審査

※花のみちの部…市道0109号線沿線に植栽された花の管理状況を審査

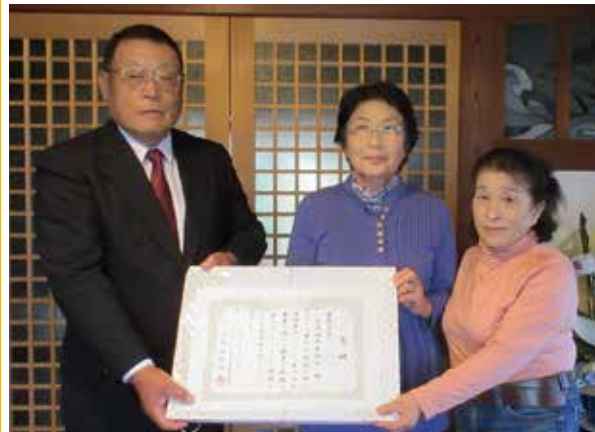
市緑化推進協議会では、花いっぱい事業や花のみち事業に協力してくれる「花のボランティア(花壇管理者)」を募集しています。興味のある方は、市民協働課(霞ヶ浦庁舎)までお問い合わせください。※審査結果の詳細は、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



↓ 額田会長から賞を受け取る東野寺資源保全活動組織(右)



↓ 額田会長から賞を受け取る志筑地区女性会(右)



高 見守り活動への協力に関する協定
齢者などを見守ります

10月8日、「かすみがうら市と株式会社セイミヤによる見守り活動への協力に関する協定」の締結式が行われました。この協定は、『安心して暮らせる地域づくり』の実現に向け、高齢者や子どもなどの異変を発見するなど、地域の見守りを行い、市民の生活の向上を図っていきます。また、セイミヤかすみがうら店では、移動スーパー「とくし丸」の発売式も行われ、買い物が困難な方や高齢者などを訪問し、食料品や日用品の移動販売を行い、合わせて見守り活動も行います。



↑ 株式会社セイミヤと見守り活動について協定を締結

初 大人大学 季節のデコ和菓子作り
挑戦でも簡単！手軽なデコ和菓子

10月10日、かすみがうらウエルネスプラザで『季節のデコ和菓子作り』をテーマに、「大人大学」が行われました。求肥と白餡ベースの生地に、自然由来の着色料を練り込み、餡を包んでデコレーションし、ハロウィンかぼちゃなどの和菓子を作りました。デコ和菓子を作るのは難しいというイメージがありますが、初挑戦でも簡単に作り上げていました。最後は、美しくデコレーションされた和菓子を写真撮影し、自宅に持ち帰りました。



↑ 内山麻里先生からデコ和菓子作りを学ぶ参加者